



社員等を対象としたクアオルト®健康ウォーキングの開催

社員の健康づくりとコミュニケーションの活性化を目的に、中部支社と関西支社において、それぞれこれまでに2回、クアオルト®健康ウォーキングを組み込んだイベントを開催。社員だけでなく、関連企業の社員にも声をかけることで、会社内外のコミュニケーションの活性化に寄与。

導入の経緯と決め手

新型コロナウイルス感染症の影響で、集団や屋内での活動が制限され、コミュニケーションが疎遠になる中、健康的な取組みとコミュニケーションの深化を両立する方法を模索。継続的に実施するため、担当者の負担軽減の観点で、既存サービスの活用を検討している中で、偶然クアオルト®を知った。クアオルト®は、効果が実証されていること、受入側の自治体のサポートが充実していることが導入の決め手となった。

取組内容とその効果

<実施地域：岐阜県岐阜市、森林サービス産業推進地域「滋賀県高島市地域」>
中部支社及び関西支社において、これまでに2回ずつ、1回あたり10人~15人程度が参加して、クアオルト®健康ウォーキングを組み込んだイベントを開催。クアオルト®以外の様々な取組との相乗効果によって、少しずつ社内でのコミュニケーションが活性化している。
イベントには、関連企業の社員にも声をかけることで、会社内外のコミュニケーションの活発化につながっている。



従業員の声

場所として知ってはいたが、実際に訪れてプログラムを体験したことはなかったので、今回参加してみても良かった。四季ごとに参加してみたい。

役割分担と参加促進に向けた取組

支社の総務課において、クアオルト提供地域と調整し開催。健康ウォーキングだけだと参加者が集まりにくいと、普段食事が少ない食事、ウォーキング以外のアトラクションなどのプラスα要素を盛り込んだプログラムとして実施。個人負担を少額に抑えるため、労働組合からの支援も活用。参加経験者の口づてで認知度を高めていった。

■プログラム構築：

受入地域が、企業の要望を踏まえて、オーダーメイドでプログラムを作成

■導入形態：

休日自由参加の行事（日帰り）

■対象者：

全従業員の内、希望者が対象

■費用負担：

企業が負担し、一部を参加者等が負担

目的

- 心と体の健康づくり
- チームビルディング・社内コミュニケーション強化
- その他（関連企業など社外の関係者とのコミュニケーション強化）



結果（企業の声）

- コミュニケーションの活性化のきっかけとなった。